



研究活動 2017年8月22日／No.23

**■ 宮本勝浩名誉教授が推定 ■**

**「埋蔵携帯の総価値額と割れスマホの経済的損失額」**

**埋蔵携帯の総価値額は約1兆7,013億7,156万円、  
割れスマホによる経済的損失は約1,382億1,250万円**

このたび、関西大学 宮本勝浩名誉教授が、現在の日本、世界において普及している携帯電話について、日本で使われなくなった携帯電話（埋蔵携帯）の総価値額と、今や全世界の主流となっているスマホの画面が割れてしまうことによる経済的損失を計算した結果、埋蔵携帯の総価値額は約1兆7,013億7,156万円、割れスマホによる経済的損失は約1,382億1,250万円となりました。

宮本名誉教授は、消費者が新しい携帯電話を購入したときに、使わなくなった古い携帯電話を中古市場に出さず退蔵（埋蔵）することが増えている。これらの退蔵されている携帯電話を中古市場に出すことによって日本経済は一層活性化されるであろうと分析しています。

また、スマホの画面が割れたときの経済的損失は非常に大きいが、同時に割れたスマホを買い替える経済効果も莫大な金額になる。「割れたスマホを持っている人を見ると印象が悪くなる」という調査結果を踏まえ、もしスマホの画面が割れたときは、早急に買い替えることが使用者本人の信頼を高め、日本経済の活性化につながるであろうと述べています。

分析結果について、別紙資料にて詳しく紹介いたします。

**【資料概要】**

1 テーマ 「埋蔵携帯の総価値額と割れスマホの経済的損失額」

2 発表者 関西大学 名誉教授 宮本 勝浩

3 発表日 2017年8月22日（火）

4 内容

第1章 埋蔵されている携帯電話の総価値額

[1] はじめに

[2] 携帯電話の契約数

[3] 携帯電話を保有している人数

[4] 一人当たりの平均契約台数

[5] 保有しているが使用していない携帯電話の一人当たりの所有台数

[6] 埋蔵携帯電話の総台数

[7] 中古の携帯電話の価格

[8] 日本の埋蔵携帯電話の総価値額

[9] まとめ

第2章 スマホを割ることによる経済的損失

[1] はじめに

[2] 割れたスマホを保持していることにより、どのようなマイナス面が発生するか

[3] スマホが割れた時、また割れたスマホを所有することにより失われる価値

[4] 割れたスマホを新しく買い替えた時の経済効果

[5] まとめ

以上

※推計方法および分析結果の無断転載・無断転用を防ぐため、ウェブサイトには詳細を掲載しておりません。ご入用の報道機関の皆様は、関西大学広報課（kouhou@ml.kandai.jp）まで資料請求くださいますようお願いいたします。

この件に関するお問い合わせ先

関西大学 総合企画室 広報課 担当：石田、寺崎

〒564-8680 大阪府吹田市山手町3-3-35 Tel.06-6368-1131 Fax.06-6368-1266  
www.kansai-u.ac.jp

## ■ プロフィール

氏 名	宮本 勝浩（みやもと・かつひろ）
生年月日	昭和 20 年 1 月 12 日（72 歳）
本 籍	和歌山県
学 歴	大阪大学大学院経済学研究科修士課程修了 経済学博士（神戸大学）
職 歴	大阪府立大学経済学部教授、経済学部長、副学長歴任後、平成 18 年 4 月より関西大学大学院会計研究科教授。平成 27 年 3 月に定年退職し、現在は <u>関西大学名誉教授</u> 。 この間、アメリカ合衆国インディアナ大学、ハーバード大学、上海同济大学、南京理工大学、ロシア極東国立商科大学などの客員研究員や客員教授を歴任
専門分野	国際経済学（移行経済論）、理論経済学、関西経済論、スポーツ経済学
著 書	「大阪経済学」（共著）経営書院、「移行経済の理論」中央経済社、「経済効果ってなんだろう？」中央経済社など
公 職	（元）財務省財政制度等審議会臨時委員 （元）総務省情報通信行政・郵政行政審議会委員 大阪広域水道企業団経営・事業評価委員会委員長 公益財団法人大阪府市町村振興協会理事 公益信託泉州地域振興基金運営委員会委員長 公益財団法人堺都市政策研究所理事長 など
業 績	
2006 年	「2008 年大阪サミット誘致の経済効果」、「ディープインパクトの経済効果」などを発表
2007 年	「世界陸上競技選手権大阪大会の経済効果」、「シャープの堺市への液晶工場進出の経済効果」などを発表
2008 年	「東国原英夫宮崎県知事就任以後の宮崎県と東国原知事の経済効果」、「くいだおれ人形の経済波及効果」、「三毛猫『たま駅長』の経済波及効果」などを発表
2009 年	「WBC の経済波及効果」、「タバコ値上げの経済効果」、「奈良県桜井市の邪馬台国遺跡発見の経済波及効果」などを発表
2010 年	「カナダ・バンクーバー五輪 日本における経済波及効果」、「奈良の大仏の建造費用」、「大阪マラソンの経済波及効果」、「USJ10 周年の経済波及効果」などを発表
2011 年	「上野動物園のパンダ リーリーとシンシンの経済波及効果」、「東京ディズニーシー開園 10 周年の経済波及効果」、「大阪マラソンの経済波及効果の検証」などを発表
2012 年	「天橋立世界文化遺産登録の経済波及効果」、「USJ 今後 10 年間の経済波及効果予測」、「第 24 回なにわ淀川花火大会の経済波及効果」などを発表
2013 年	「あべのハルカス グランドオープンの経済波及効果」、「『街コン』の経済波及効果」、「東北楽天ゴールデンイーグルス優勝の経済波及効果」などを発表
2014 年	「田中将大投手のヤンキース入団の経済波及効果」、「大阪道頓堀のグリコの新電光看板の経済波及効果」、「2014 年子どもが楽しんだものの経済波及効果」などを発表
2015 年	「関西国際空港の LCC 就航による経済波及効果」、「紀の国わかやま国体・紀の国わかやま大会の経済波及効果」、「又吉直樹氏の『火花』の経済効果」などを発表
2016 年	「ネコノミクスの経済効果」、「四国八十八ヶ所お遍路さんの経済効果」、「平成 28 年夏の甲子園全国高校野球の経済効果」、「SMAP 解散で失われる経済効果」、「2016 年広島東洋カープ優勝の経済効果」などを発表
2017 年	「2017 年 WBC 優勝の経済効果」を発表 「2017 年 第 89 回春の選抜高等学校野球大会の経済効果」を発表 「稀勢の里の横綱昇進による経済効果」を発表 「上野動物園のパンダの赤ちゃん誕生の経済効果」を発表 「2017 年夏の第 99 回全国高校野球選手権大会の経済効果」を発表

以 上